

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

4月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「クスノキ科 タブノキの花芽」
両性の小さな花が膨らんできました。水道のある東屋付近で観察することができます。



「サトイモ科 ウラシマソウ」
花序の先端が糸状に長く伸びた様子を浦島太郎の釣糸に見立てたことから名付けられました。



「シソ科 キランソウ」
地面にへばりついて生育するので、ジゴクノカマノフタの名もあります。



☆「バラ科 オオシマザクラ」☆
野生種のサクラの一種です。花は大きめで白色のものが多く、多くの栽培品種の親となりました。



「アブラナ科 ハマダイコン」
ダイコンの野生化したもので海岸の砂地に生えます。肥料をやって栽培すると再びダイコンになります。



「トウダイグサ科 イワタイゲキ」
海岸の岩石地に生える 30~50 cmの多年草です。地玉の浜で見る事ができます。



☆「スミレ科 タチツボスミレ」☆
日本でもっとも身近に見られるスミレです。ハート形の葉と、ずっと立ち上がる姿が特徴です。



「スミレ科 フモトスミレ」
唇弁の紫のすじが美しいスミレです。雑木林を好み、駒ヶ崎灯台までの遊歩道で観察できます。



「スミレ科 ツボスミレ」
別名ニョイスミレ。山野の湿ったところに生えます。全体に小柄であり目立ちません。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見ることが出来ますよ♪

宇久井半島内は、桜が咲き誇り、いろいろな草花が春を告げてくれています。
ビジターセンターで皆さまのお越しをお待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2018年4月前半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 春版

<散策時間の目安>

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



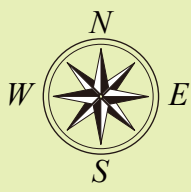
フェリーターミナル方面
通行できません

千尋の浜
(上地の浜)

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝浦
休暇村

外の取



至 R42

自然観察の森

赤灯台

松尾展望広場



地玉(じこく)の浜



凡例

- P 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

駒ヶ崎灯台